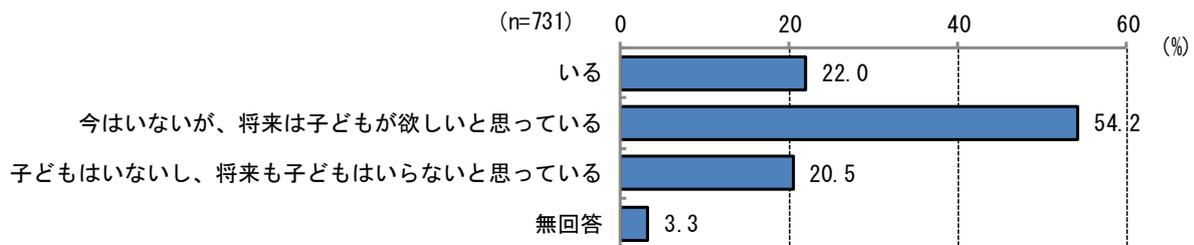


### (1) 子どもの有無

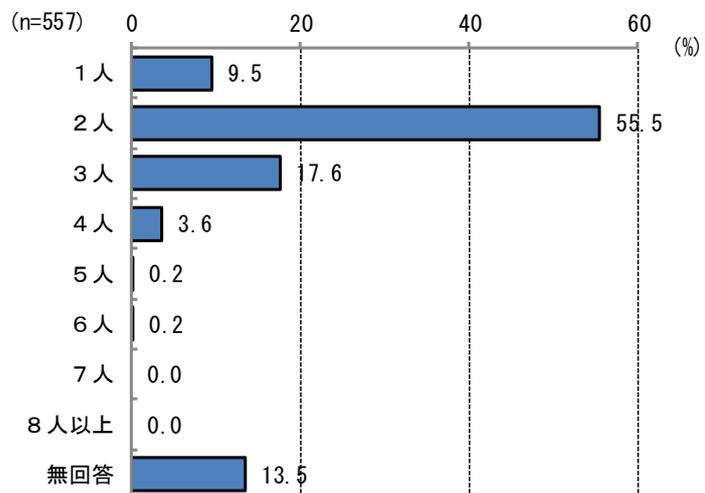
- 子どもの有無については、「今はいないが、将来は子どもが欲しいと思っている」が54.2%と半数以上を占めて最も高く、「いる」(22.0%)と合わせると、子どもを持つことに肯定的な人が8割近くを占めている。
- 一方で、「子どもはいないし、将来も子どもはいらなと思っています」が20.5%と約2割を占めている。



### (2) 現在の子どもを含め、将来的に欲しいと思っている子どもの数

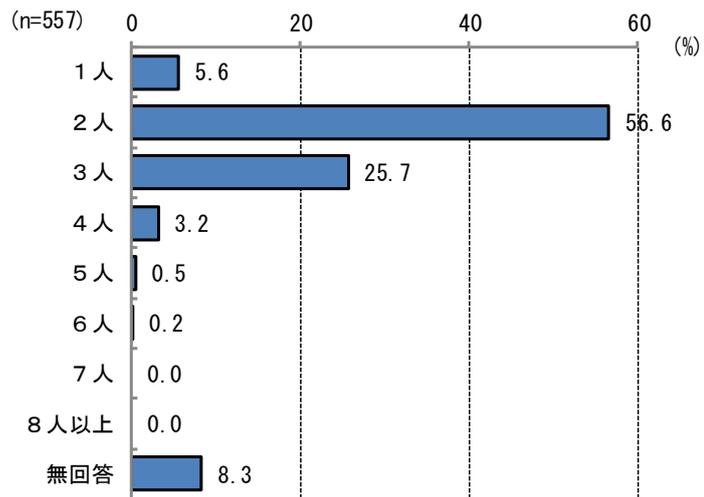
※ (1) で「いる」または「今はいないが、将来は子どもが欲しいと思っている」と回答した人のみ

- 現在の子どもを含め、将来的に欲しいと思っている子どもの数については、「2人」が55.5%と半数以上を占めて最も高く、次いで「3人」(17.6%)、「1人」(9.5%)の順となっている。



### (3) 理想的な子どもの数

- ※ (1) で「いる」または「今はいないが、将来は子どもが欲しいと思っている」と回答した人のみ
- 理想的な子どもの数については、「2人」が56.6%と半数以上を占めて最も高く、次いで「3人」(25.7%)、「1人」(5.6%)、「4人」(3.2%)の順となっている。
  - (2) と比べると、将来的に欲しいと思っている子どもの数に比べて理想の子ども数が多くなっている。



### (4) 子どもが欲しくない理由

- ※ (1) で「子どもはいないし、将来も子どもはいらなと思っている」と回答した人のみ
- 子どもが欲しくない理由については、「子どもを育てるのに費用がかかりすぎるから」が33.3%と3割以上を占めて最も高く、次いで「子どもに手がかかって仕事に影響が出るから」及び「子どもが好きではないから」(17.3%)の順となっている。

